

I ツーリズムの創造・発展

(1) ツーリズム企画推進事業

①戦略的なツーリズム企画の推進
(担当：経営)
(担当：観企)

定期的に幹部会議を開催し、事業の進捗や今後の見込み等を把握するとともに、事業企画委員会を開催し、観光を巡る情勢報告や今後の事業のあり方などを協議した。

- 幹部会議を毎月2回開催し、各部の事業の進捗状況や今後の予定等を確認するなど円滑な事業遂行に努めた。
- 事業企画委員会の開催（2月4日）
 - ・ラグビーワールドカップ関係の調査結果や今年度事業の実施状況等を踏まえた今後の事業のあり方等を協議した。

②各種協議会
(担当：観企)
(担当：誘致)
(担当：MICEセンター)

ツーリズムおおいたが事務局として、各協議会の総会や会議開催及び事業企画の提案を行うなど、円滑な事務局運営に取り組んだ。

- ・大分県ふるさとガイド連絡協議会
- ・大分県教育旅行誘致協議会
- ・大分県MICE誘致推進協議会

- 大分県ふるさとガイド連絡協議会
 - ・理事会開催（7月17日）参加者 8名
 - ・総会開催（7月17日）参加者46名
昨年度の事業報告、今年度の事業計画（案）承認
2018年度九州観光ボランティアガイド研修会in大分・別府の報告（ガイド団体による現地研修の報告）、情報交換会を実施
 - ・交流研修会開催（2月5日）参加者66名
 - ・九州観光ボランティアガイド研修会実行委員会参加
- 大分県教育旅行誘致協議会
 - ・総会開催（6月13日）出席者23名
 - ・担当者会議（11月7日）出席者23名
 - ・関西中四国旅行会社セールス22社（2月5日～7日）
- 大分県 MICE 誘致推進協議会（2月3日）出席者 17名

(2) 地域連携事業

①六郷満山誘客推進協議会との連携
(担当：観企)

六郷満山開山1300年事業の成果を継承し、大分県ならではの主要観光素材としてさらなる磨き上げや誘客促進を図るため、誘客推進協議会との連携を図った。また、誘客キャンペーンを契機に醸成された新たな観光素材や商品、受入態勢の継承を支援した。

- 開山1300年の前年度事業のうち継承された朱印や特別公開等の主

| | |
|---|---|
| | 要行事のPRについて、ホームページや都市圏セールス時等に案内するなど情報発信に努めた。 |
| ② 観光圏等地域連携 観光組織との連携 (担当：観企) | <p>豊の国千年ロマン観光圏との連携では、引き続き、法人理事や観光地域づくりマネージャー、幹事委員として参画し、県北部エリアにおける滞在プログラム開発など、受入れ態勢整備への支援、また情報発信等で相互連携を推進した。</p> <p>●豊の国千年ロマン観光圏及び中津耶馬溪観光協会主催の着地型旅行商品をテッパンおおいたWEBサイトにおいて代理販売を実施</p> |
| ③ 県内DMO候補法人・地域観光協会等との連携 (担当：経営) (担当：観企) | <p>県内市町村や地域観光協会、DMO組織、地域観光協会等との合意形成の場を設けるとともに、マーケティングや商品販売等の観光プラットフォームの充実に向け、各地域の取組状況や方向性、役割等の情報共有を行うなど、県域での効果的な事業執行に取り組んだ。</p> <p>●全市町村への訪問ヒアリング、意見交換の実施(6～7月) 市町村毎の課題抽出のための意見交換と情報共有を図った。</p> <p>●由布院温泉宿泊者を対象に、由布院インフォメーションセンター(TIC)専用タクシープランを試行的に造成し供給を開始した。</p> <p>●市町村(臼杵市、佐伯市、津久見市等)の観光施策策定に参画するとともにエリア戦略等への提言を行った。</p> |

II 地域マネジメントの推進

大分県観光のプラットフォームとして県域版DMOの機能を効果的に発現するため、商品企画や販売、マーケティング機能の充実を図るとともに、市町村、域内DMO組織や観光協会、関係団体等との連携を強化し、観光客の誘致活動や受入態勢整備等を促進した。

(1) DMO推進事業

① 商品企画・販売機能の強化 (担当：経営) (担当：観企) (担当：誘致)

WEB販売システム「テッパン！おおいた」を最大限に活用した情報発信を行うとともに、旅行者のニーズとマッチした地域が元気になる着地型旅行商品の造成や新たなおんせん県グッズの開発等に取り組んだ。

- 「テッパン！おおいた」を活用した情報発信と商品販売
 - ・観光関連キュレーション記事の公開
 - ・着地型旅行商品の開発と販売

※地域連携による具体的成果(おんせん県おおいた おもてなしクーポンシリーズ・ご当地編の造成及び販売)

 1. 日田焼きそばハーフ食べ比べクーポン (1,000円)
 2. 城下町杵築 まち歩きクーポン (1,000円)
 3. 昭和の町 ぐるっと散策クーポン (1,000円)
 4. 宇佐・四日市界限 まち歩きクーポン (1,000円)

| | |
|---|---|
| | <p>5. 別府・鉄輪 湯けむりまち歩きクーポン (1,000円)</p> <p>6. 天ヶ瀬 温泉パスポート (1,200円)</p> <p>7. 国東鶴川 “和心” 体験クーポン (1,000円)</p> <p>8. ひじ・ゆるりとクーポン (1,000円)</p> <p>9. ソフトクリーム&う♡すきクーポン (1,000円)</p> <p>10. つくみ桜パスポート※2~4月の期間限定 (1,000円)</p> <p>※大分県豊後牛流通促進対策協議会と連携し、県域グルメ編「おおいた和牛プレミアムクーポン」の企画造成及び販売</p> <p>※九州観光推進機構「TRY九州キャンペーン」と連動し、全国大手旅行会社等へのプロモーションと「商品流通」に係る取組を強化・県内観光関係者等との連携による旅行商品の企画・造成・販売豊の国千年ロマン観光圏や市町村企画商品の仕上げと代売実施。また県内交通事業者企画商品等の代売を実施 (定期観光バス、バス企画乗車券、タクシープランなど)</p> <p>さらに地域開発商品のアドバイス実施と販売窓口を担当 (例)豊後大野市雇用創造促進協議会と協働 普光寺阿字観体験、バームクーヘンづくり(ロッジきよかわ)等</p> <p>・新たなおんせん県グッズの開発 障がい者アーティストの作品とコラボした土産品(スカーフ、エコバッグ)の開発及び販売</p> <p>●テッパン! おおいた アクセス解析 (H31年4月~R2年3月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイト訪問者数 142,124UU ・ページビュー数 298,640 PV ・流入端末 (モバイル71.7%、PC23.2%、タブレット5.1%) ・ユーザー性別 (女性56.6%、男性43.4%) ・ユーザー地域 (大阪府22.6%、東京都20.5%、福岡県11.2%、大分県11.2%、神奈川県6.7%、その他27.8%) ・ユーザー年齢層 (25~34才32.1%、35~44才26.9%、45~54才16.0%、55~64才9.2%、18~24才9.2%、65才以上6.6%) ・アクセス流入傾向を踏まえ、ユーザーに適した記事、商品等のコンテンツの計画・発信の実施 |
| <p>②マーケティング機能の強化 (担当: 経営) (担当: 観企) (担当: 誘致)</p> | <p>観光マーケティング会議を開催し、市町村や地域観光協会、旅館組合や商工関係団体等との協議・情報共有を推進した。また、客観的な観光関連データの集約・分析を行うとともに、誘客に結びつく戦略立案に必要なマーケティングを実施するため、SNS調査、WEBアンケート調査や訪日外国人観光客の動向・動態調査等を実施した。さらに、前年度の調査事業結果やオープンデータを活用して全市町村の観光カルテを作成し、マーケティング会議や会員専用サイト等で情報提供を行った。</p> <p>●市町村ヒアリング訪問の実施 (6~7月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全市町村観光担当課、観光協会へ訪問による本年度計画等のヒアリング実施。連携・促進の計画や共同マーケティング、マー |

| | | |
|--|--|--|
| | | <p>ケティング会議計画の情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリングをもとに一部地域に対して、共同マーケティングや連携商品開発等を提案 <p>●観光カルテ作成、調査事業実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R元年度大分県観光カルテの作成・発行 前年度までに実施した調査事業結果を活かし、さらにオープンデータ（観光予報プラットフォーム、RESAS等）をクロスした地域分析を公開 ・欧米豪向けWEBアンケート調査(10月) ・訪日外国人動向調査(10月) ・インバウンド観光動態調査(9月～11月) ・観光資源等ニーズ調査（2018年11月～2019年10月のSNSの投稿を分析） ・観光客モニタリング調査（2020年3月） <p>●マーケティングアドバイザーとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザーとの定例ミーティングを開催し、効果的・効率的に県域各種データに基づいた地域（市町村）分析を実施 ・一部地域へデータに基づく企画提案や共同マーケティングの提案実施 <p>●観光マーケティング会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【第1回】9月18日開催（ソレイユ） 参加者38名 市町村観光担当者、観光協会等を対象に、観光カルテ、マーケティングデータの共有 お客様満足度全国1位（じゃらんリサーチセンター）継続に向けた提言 地域マネジメント事例など報告と共有 ・【地域マーケティング会議】12月20日開催（津久見市商工会議所） 参加者23名 先進事例を参考にした商品企画に係る講演 県南3市による連携事業（案）の提案 ※観光マーケティング会議（第2回）を3月18日開催予定であったが、新型コロナウイルスの国内感染状況等を踏まえ中止とした。 |
|--|--|--|

(2) おもてなし人材育成事業

| | | |
|--|-------------------------------------|--|
| | <p>①魅力ある地域・商品づくりの推進 (担当：観企)</p> | <p>ナショナルパーク「国立公園満喫プロジェクト」関係事業へ参画するとともに、「日本ジオパーク全国大会」の情報発信や「第5回山の日記念全国大会」の企画運営支援を行った。また、ラグビーワールドカップに向けて県内フットパスコースの情報発信などに取り組んだ。</p> <p>●国立公園満喫プロジェクト阿蘇くじゅう地域協議会への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度阿蘇くじゅう地域協議会（3月9日） ・くじゅう地域部会（8月7日） 中間報告及び意見交換 |
|--|-------------------------------------|--|

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ●日本ジオパーク全国大会2019おおいた大会 <ul style="list-style-type: none"> ・第3回実行委員会（7月19日） ・第4回実行委員会（3月13日開催予定） ・ホームページやテッパンおおいたWEBサイトにおいて、全国大会に関する情報発信を実施 ・大会当日（11月2日）観光・物産ブースを会場に出展 ●第5回「山の日」記念全国大会 <ul style="list-style-type: none"> ・第1回運営委員会（10月10日） ・第2回運営委員会（1月29日） ・第3回運営委員会（2月25日） ・エクスカーションワーキンググループ会議への参加 別府地域（11月7日、1月21日） 九重地域（10月30日、1月14日） 竹田地域（11月27日、2月17日） ●フットパスをはじめとするウォーキングコースの情報発信 |
| <p>②おもてなし体制の強化 （担当：経営） （担当：観企） （担当：誘致）</p> | <p>ラグビーワールドカップに向けて、外国人観光客向け通訳サービス「おんせん県おおいた多言語コールセンター」の充実を図るとともに、飲食店やバス、タクシー乗務員を対象とした「おもてなしセミナー」を開催した。また、来県した外国人観光客に大分の「食」の素晴らしさを知っていただくため、干し椎茸のレシピ紹介や料理の提供等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●インバウンド対策実践セミナー開催 <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店対象 大分会場（5月8日）参加者33名 別府会場（5月9日）参加者37名 ●インバウンドおもてなしセミナー <ul style="list-style-type: none"> ・バス乗務員対象 大分会場（7月3日）参加者37名 大分会場（7月11日）参加者37名 大分会場（8月8日）参加者16名 大分会場（8月19日）参加者18名 日田会場（8月20日）参加者20名 大分会場（8月21日）参加者11名 大分会場（8月23日）参加者18名 別府会場（8月26日）参加者16名 ・窓口担当者対象 大分会場（9月12日）参加者20名 大分会場（9月13日）参加者15名 ・タクシー乗務員対象 大分会場（8月27日）参加者62名 大分会場（8月28日）参加者40名 ●インバウンド対策セミナー |

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊施設、飲食店、観光施設対象 大分会場（6月28日）参加者51名 大分会場（8月27日）参加者58名 ● タクシードライバー指差しコミュニケーションツール作成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 配布先 タクシー協会、大分市・別府市個人タクシー協同組合 ・ 配布部数 計6,000部 ・ 規格 A4版 8ページ 中綴じ オールカラー ● おんせん県おおいた観光案内所連絡会議 ※日本観光振興協会共催事業 (2月25日) 別府国際コンベンションセンター 参加者42名 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各観光案内所職員等を対象に基調講演(JTB総研：高松正人氏)、 パネルディスカッション及び施設見学(WANDERCOMPASS BEPPU) を実施 ● おんせん県おおいた多言語コールセンターの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 山口・九州全域での統一番号によるサービスの提供 ・ コールセンター利用登録施設数 657件 (3月末現在) ・ コールセンター利用件数 3,291件 (3月末現在) |
| <p>③ガイド等ツーリズム人材の育成 (担当：経営) (担当：観企)</p> | <p>大分県ふるさとガイド連絡協議会の交流研修会を開催し、ガイドの資質向上を図るとともに、ガイド同士の情報やノウハウの交換、活用ツールの充実を図り、ガイド人材の育成に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ふるさとガイドの資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大分県ふるさとガイド連絡協議会総会時に情報交換会開催 ガイド同士の情報やノウハウの交換 (7月17日) ・ 九州観光ボランティアガイド研修会in佐賀・唐津への参加 (1月22日～23日) ・ ガイド交流研修会の実施 (2月5日) 参加者66名 杵築市内での現地研修(まち歩き)を実施 ● ふるさとガイドに関する情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ まち歩き動画の制作 (宇佐市、豊後高田市、津久見市、姫島村) 今年度で18市町村すべての制作を終えホームページ公開中 ・ ふるさとガイド紹介パンフレット「ふるさと大分Let's郷! (概要版)」の英語版制作 |
| <p>(3) 農山漁村ツーリズム育成事業</p> | |
| <p>①人材育成研修 (担当：観企)</p> | <p>農山漁村ツーリズム研究会事務局や行政担当者等の商品開発・企画力、セールス力、危機管理の向上等を目指した研修会を実施し、地域の受入態勢の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● おもてなし研修、危機管理研修の実施 |

| | |
|---------------------------------|--|
| | <p>(8月30日) 大分市医師会館 参加者 34名 農山漁村ツーリズム研究会事務局や農泊家庭を対象に、訪日客へのおもてなしの心構え、受入時の危機管理研修を実施</p> <p>●コーディネート能力向上研修、農山漁村ツーリズム交流研修の実施 (1月28日) 豊後高田市中央公民館 参加者 118人 農山漁村ツーリズム担当課や事務局、農泊家庭を対象に、農泊地域の支援や先進事例などコーディネート研修や、ムラ食とインバウンドなど、ツーリズム交流研修を実施</p> <p>●大分県農山漁村ツーリズムシンポジウムの開催 (11月30日) 国東市みんなん館 参加者94名 RWC大分開催のレガシーを活用し、来年度の一層の観光誘致を図るため、農山漁村民泊のあり方を学びあうシンポジウムを実施</p> |
| <p>②情報発信 (担当：観企)</p> | <p>外国人観光客の増加を見据え、農山漁村ツーリズムの魅力や農林漁家体験民宿の紹介など、民間事業者と連携した情報発信に取り組んだ。</p> <p>●Airbnb Magazineに農林漁家体験民宿の広告掲載 (5月22日発行 アメリカ合衆国内での発行部数100万部)</p> <p>●大分県農山漁村ツーリズム (日本語・繁体字・簡体字) パンフレット作成</p> <p>●民泊ウォーカーへの大分県の農山漁村民泊の広告掲載及び抜刷冊子 (日本語・英語) パンフレット作成</p> |
| <p>③欧米向け環境整備 (担当：観企)</p> | <p>大手宿泊施設予約サイト等と連携し、受入体制整備に関するセミナーを開催するとともに、海外向け宿泊施設予約サイトへの登録を支援・促進した。</p> <p>●海外向け宿泊施設予約サイトAirbnbと連携した農泊家庭の受入体制整備に関するセミナーの実施 (6月24日) 国東市役所 参加者19名 (8月 9日) 由布市みらい館 参加者18名 農山漁村ツーリズム研究会や農家家庭、行政担当者を対象に、Airbnbサイトへの登録や受付方法の研修を実施</p> |
| <p>(4) 情報収集・発信事業</p> | |
| <p>①HP・情報発信誌等発行 (担当：観企)</p> | <p>観光情報誌「Gururitto〜ぐるり〜」の季刊発行、「おんせん県おおいた観光情報公式サイト」(ツーリズムおおいたホームページ)において旬な情報、季節を先取りしたタイムリーかつ効果的な情報発信に取り組んだ。また、Facebook、TwitterなどSNSを有効に活用した情報発信とあわせて、旅行会社やメディアに対し商品造成・販売に必要な素材・情報を提供するニュースレター (お</p> |

んせん県PRESS) を配信し、旅行商品造成や誘客促進に取り組んだ。

- GW10連休に向け、温泉・グルメ・観光スポット情報・イベントを集約したGW特設ページを開設
- RWCに向けた国内観光客向けのページを作成
- 「旬の情報」では、ミヤマキリシマの開花状況やホテルスポット情報、海・滝・キャンプ場情報、花火大会・まつり情報、レジャー施設情報、紅葉スポット情報、果物狩り情報、ライトアップ・イルミネーション情報、初詣・初日の出情報、パワースポット情報、河津桜情報、ひなまつり情報、おんせん県おおいたクーポン情報など、月毎に旬のテーマに沿った情報ページ作成して配信
- シーズン毎におすすめのモデルコースを紹介する特集ページを作成し、トップページにバナーを貼るなどして大分県の魅力を多方面でPR
- H31年4月～R2年3月までのアクセス数は前年比111%。4月～2月まではすべて前年度を上回るアクセス数であったが3月のみ、新型コロナウイルスの影響で前年度を下回った。特に、毎年問合せの多い「ミヤマキリシマ」については、5月のページ別訪問者数で「いよいよシーズン到来です！ミヤマキリシマ開花情報」が第1位(43,205件)となり、「紅葉スポット」については、11月のページ別訪問者数で「美しく色づいた木々に感動！紅葉のスポット情報」が第1位(32,119件)となった。また、例年、アクセス数が下がる12月と1月も「年末年始特集」を作成し、WEB広告を打ったことでアクセス数は前年度を大幅に上回った。旬の情報は、タビマエ情報として使えるよう、シーズン前の適切な時期に掲載
- 国内向け温泉専用WEBサイトを作成
 - <旬の情報>
 - ・上着を脱いで出かけよう！！春の花巡りスポット
 - ・五感で楽しむ！おんせん県おおいたの温泉！
 - ・大分に来たらぜひ食べて！！おおいたのご当地グルメ
 - ・日本一のおんせん県ならではの温泉の楽しみ方いろいろ
 - ・GWは大分県へ！おんせん県おおいたの魅力&味力満載情報
 - ・いよいよシーズン到来です！ミヤマキリシマ開花情報
 - ・幻想的なホテルを愛でる☆ホテル観賞スポット
 - ・ワクワクが止まらない！祭り&花火大会情報 その他多数
 - ・子供も大人も楽しめる！☆大分県レジャー施設情報
 - ・新鮮な秋の味覚をもぎとり！県内の果物狩りスポット
 - ・自然を満喫する“おおいた県内歩き”
 - ・おおいた県を満喫するための交通情報&クーポン情報！！
 - ・綺麗なキラキラにうっとり！ライトアップ&イルミネーション情報
 - ・素敵な年になりますように！初日の出&初詣スポット
 - ・思いっきり盛り上がりよう！！年末年始イベント情報！
 - ・早春の女子旅にピッタリ！！はんなり、おひな様巡り
 - <特集>

- ・おんせん県おおいたのテッパンスポット！
- ・癒します、冷やします おんせん県おおいたのひんやりスポット
- ・おんせん県おおいたがオススメする***の秋
- ・おんせん県おおいたの城下町ひなめぐり

●コロナ関連特設ページを作成

- ・大分県からのお知らせ
- ・県内市町村イベントの中止、延期、施設の休館等について
- ・県内市町村飲食店テイクアウト情報
- ・県内市町村グッズ（ネット）販売情報
- ・ツーリズムおおいた会員様からの「お知らせ」
- ・大分県内の観光関連施設様からの「お知らせ」
- ・「家で楽しむおおいた県の魅力」動画情報
- ・「家で楽しむおおいた県の魅力」画像情報
- ・「がんばろう！プロジェクト」情報
- ・リモート用バーチャル壁紙集
- ・上記をまとめた「コロナ関連まとめサイト」

●ツーリズムおおいたHP アクセス解析（H31年4月～R2年3月）

- ・サイト訪問者数 1,674,871件（対前年111%）
- ・ページビュー数 3,304,953件（対前年101%）
- ・流入端末（モバイル67.38%、PC26.86%、タブレット5.76%）
- ・ユーザー性別（男性50.32%、女性49.68%）
- ・ユーザー地域（大阪府20.51%、大分県13.75%、福岡県9.62%、東京都4.51%、神奈川県3.80%）
- ・ユーザー年齢層（35～44才29.10%、25～34才27.23%、45～54才17.37%、55～64才10.88%、65才以上8.54%、18～24才6.88%）

●「Gururitto～ぐるり～」の発行（県内約700ヶ所配布）

【夏号発行】（6月28日）5万部

〈特集〉おんせん県で涼みたい！

日田市・九重町・由布市・豊後大野市・竹田市・佐伯市ほか

〈おんせん県キャラが行く！〉

日出町：めじろん

〈その他〉

イベントカレンダー、インフォメーション、空からMAP

【秋号発行】（9月11日）5万部

〈特集〉大分の美にふれる秋

中津市・臼杵市・杵築市・豊後高田市・豊後大野市ほか

〈おんせん県キャラが行く！〉

宇佐市：うさからくん

〈その他〉

イベントカレンダー、インフォメーション、空からMAP

【冬号発行（11月29日）5万部

〈特集〉べっぴん温泉トリップ

別府市・竹田市・豊後高田市・由布市・日田市・玖珠町ほか

〈おんせん県キャラが行く！〉

津久見市：つくみん

〈その他〉

イベントカレンダー、インフォメーション、空からMAP

【春号発行】（2月28日）5万部

〈特集〉甘くてかわいい、おんせん県の春

日出町・杵築市・大分市・日田市・九重町・豊後大野市

竹田市・豊後高田市・由布市・中津市・宇佐市・玖珠町ほか

〈おんせん県キャラが行く！〉

臼杵市：ほっとさん

〈その他〉

イベントカレンダー、インフォメーション、空からMAP

●ニュースレター「おんせん県PRESS」の配信

・年間6回発行

【第1回】（5月31日）vol. 25

〈販売担当者向け〉

鍾乳洞・河川プール・渓谷・冷泉・滝・夏イベント

〈造成担当者向け〉

花火大会・ナイトイベント・おもてなしクーポン

【第2回】（7月31日）vol. 26

〈販売担当者向け〉

ラグビーワールドカップ関連情報（ファンゾーンほか）

〈造成担当者向け〉

秋のイベント・紅葉スポット・おもてなしクーポン

【第3回】（9月30日）vol. 27

〈販売担当者向け〉

紅葉スポット

〈造成担当者向け〉

竹あかり&イルミネーション・グルメイベント・おもてなしクーポン

【第4回】（11月29日）vol. 28

〈販売担当者向け〉

鬼が仏になった里「くにさき」めぐり

〈造成担当者向け〉

2020年春・おおいたの開花&ひなまつり情報・おもてなしクーポン

【第5回】（1月31日）vol. 29

〈販売担当者向け〉

絶景温泉と花を楽しむ おおいた春旅

〈造成担当者向け〉

春イベント・山開き情報・おもてなしクーポン

【第6回】（3月27日）vol. 30

〈販売担当者向け〉

海へ山へ飛び出せ！おおいたのアクティビティ

| | |
|---|--|
| | <p>〈造成担当者向け〉 ホタル観賞スポット&イベント・ミヤマキリシマ開花情報・おもてなしクーポン ●温泉名人の監修・取材により「温泉ガイドブック」を発行。</p> |
| <p>②WEBを活用した将来のリピーター確保対策 (担当：観企)</p> | <p>Facebook、TwitterなどのSNSの活用や「テッパン！おおいた」におけるキュレーションシステムとの連動など効果的・効率的な情報発信を行い、リピーターを確保する取組を実施した。</p> <p>●SNSを活用した情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公式SNS（Facebook、Twitter）を活用した情報発信の実施（平日毎日更新） ・キュレーション記事において、観光施設情報やイベント、交通情報等を取材記事化した情報発信を行うほか、「テッパン！おおいた」で販売する「おもてなしクーポン」を絡めた記事をアップすることにより、クーポン購入への誘導を図った。 |
| <p>③魅力アップ情報発信支援 (担当：誘致)</p> | <p>広報広聴課及び各県外事務所と連携した情報発信支援、取材支援を通じて、県外メディアでの大分県観光情報の露出と認知度の向上を図った。</p> <p>●広報広聴課との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財界九州9月号大分特集（8月20日） ・ラグビーワールドカップ期間中の情報発信（9月20日から11月2日） <p>●県外事務所等との連携</p> <p><福岡></p> <ul style="list-style-type: none"> ・月刊誌「温泉博士」8月号真夏の祭典おおいた（7月10日） ・情報誌「ファンファン福岡」イベント情報掲載（7月から計6回） ・福岡観光プレスバスツアー（11月22日） ・シティ情報ふくおか「おおいた物産及び観光情報PR」（2月号） ・情報誌ぐらんぞ3月号 大分県観光情報 <p><関西・中部></p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報誌「Pretty」7月号掲載（6月24日） ・情報誌「Pretty」10月号掲載（9月24日） ・スポーツ報知「観光特集紙面」（12月20日号） ・グルメ誌「あまから手帖3月号」観光・温泉・現地グルメ特集 <p><東京></p> <ul style="list-style-type: none"> ・TBS系列「王様のブランチ」（6月29日放送） ・GO!GO! ニンじゃぼん（1月～3月期放送） ・スターツ出版「OZの女子旅EXP02019」9月27日～28日 ・朝日放送系列「朝だ！生です旅サラダ」（12月21日） |

| | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・「旅と鉄道」寅さんの鉄道旅～おかえり寅さん編～（12月19日発売） ・雑誌ディスカバージャパン vol.102 3月6日発売号 |
|--|---|

Ⅲ 国内観光客の誘致促進

近県の九州・中四国エリア、交通アクセスが豊富な関西・中部エリア、人口が集中する首都圏を中心とした東日本エリアに対し、各エリアに応じたプロモーションや旅行業界へのセールスを展開した。また、旅行会社や交通事業者等と連携し、ターゲット毎に効果的な誘客促進策を実施した。

しかしながら、今年の2月以降、新型コロナウイルス感染症の国内発生及び世界的な拡がりにより、学校の休校やスポーツ・文化イベント、各種会合等が中止・延期されるなど、全国的な人の動きの停滞は観光業界にも大きな影響を与えつつある。

(1) 九州・中四国エリア誘客対策事業

| | |
|---------|---|
| (担当：誘致) | <p>高速道路網やJR、フェリーなどの交通アクセスの利便性の高い九州・中四国エリアからの誘客増加を図るため、NEXCO西日本や山口県、広島県と連携した情報発信や誘客対策を実施した。</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ●福岡事務所と連携したセールス等 <ul style="list-style-type: none"> ・福岡・広島旅行会社セールス7件（4月11日～12日） ・福岡・広島旅行会社セールス7件（9月9日～10日） ●観光イベント等への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・マツダスタジアム観光PRイベント 出展（6月1日） ・メディアキャラバン3社訪問、FMラジオ出演（5月31日） ・中国新聞CUE 広告掲載（5月31日付）発行部数410,000部 ・春の大観光展出展及びメディアキャラバン（2月21日～23日） *23日は新型コロナウイルスの影響の為、出展取りやめ ●山口県と連携した情報発信委託業務 OBS大分放送とtysテレビ山口の番組内でそれぞれの観光PR番組特集を放送（1月17日と1月25日） ●観光でマッチング2020～観光de九州～出展（2月6日～7日） ランドオペレーター、国内旅行会社 12社と商談 |

(2) 関西・中部エリア誘客対策事業

| | |
|---------|--|
| (担当：誘致) | <p>近年、減少傾向にある関西・中部エリアからの誘客を図るため、送客力を持つキャリア（JR西日本）と連携した若年女性向け情報発信や県外事務所と連携したセールス等を実施した。</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ●JR西日本と連携した若年女性誘客 <ul style="list-style-type: none"> ・全国の書店で8万部販売されている「ことりっぷマガジン秋号」の企画「おいしい旅」にて別府・由布院の食観光をPRするとともに、「リメンバー九州～旅咲ガール～」のサイトへ誘導 |

| | | |
|--------------------------------|---|--------------------------------|
| | | <p>・西Navi掲載（9月号・3月号）42万部発行</p> |
| <p>（３） 東日本エリア誘客対策事業</p> | | |
| <p>（担当：誘致）</p> | <p>温泉などの豊かな自然資源や世界遺産等を有する九州地方は、首都圏のアクティブシニアや働く女性、富裕層を呼び込む素材が豊富なため、ターゲットを定めた効果的なプロモーションを実施し、誘客対策に取り組んだ。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●福利厚生事業者「リロクラブ」との連携 「福利厚生倶楽部」WEBページに夏の大分県観光特集の掲載、及び大分県宿泊予約ページへ誘導（会員690万人が閲覧可能 7月～2月） ●KNT-CT国内大交流コンベンション参加（7月11日） 全国の近畿日本ツーリスト担当者と商談 8支店・営業所と商談 ●地獄蒸し祭りin東京タワー2019（11月23日～24日） ●D&S列車を活用した情報発信 JAL会員会報誌「AGORA」3月号に久大線沿線の4市町（由布、九重町、玖珠町、日田市）特集ページ掲載 2月27日発行 ●春の大型連休を中心とした楽天株式会社との誘客対策 2月25日～3月31日実施 ●HISと連携した誘客対策 2月14日～3月15日実施 ●東京事務所と連携したセールス <ul style="list-style-type: none"> ・旅行社等セールス 4社（4月26日） ・旅行社等セールス 4社（7月10日～7月12日） ・旅行社等セールス 2社（8月7日） ・旅行社等セールス 6社（9月2日～9月3日） ・旅行社等セールス 7社（2月4日～2月5日） | |
| <p>（４） 商談会等による誘客促進</p> | | |
| <p>（担当：誘致）</p> | <p>県外事務所や市町村、関係団体等と連携したツーリズムEXPOジャパン等の大型イベントへの出展、旅行業界向け商談会の開催などを通じて、大分県観光素材の訴求、販路拡大を図った。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●ツーリズムEXPOジャパン2019への出展（10月24日～27日） <ul style="list-style-type: none"> ・大分市、別府市、宇佐市と共同出展 ・総来場者数151,099人 ・商談件数15社 ●ツーリズム商談会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日程 12月2日（月）～3日（火） 説明会及び相談会会場（レンブラントホテル） | |

| | | |
|---|---|--|
| | | <p>エクスカーション (9コース設定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加旅行会社等 国内旅行会社等52名、ランドオペレーター10名 参加市町村等 18市町村、1団体 (世界農業遺産推進協議会) |
| (5) 団体誘客対策事業 | | |
| <p>①MICE誘致の推進 (担当：誘致) (担当：MICEセンター)</p> | <p>MICE誘致の窓口として、大分県MICE誘致推進協議会及び九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会の構成団体と連携し、MICEの誘致に取り組むとともに、団体や企業等のMICE情報の収集に努めた。</p> <p>また、インバウンド誘致対策事業と連携して、海外からのインセンティブツアーの誘致を強化するとともに、受入時の伝統芸能等の提供も含めた誘致ツールの提供を通じて、将来のリピーター確保を図った。</p> <p><交付決定案件></p> <ul style="list-style-type: none"> ●MICE開催誘致助成金 <ul style="list-style-type: none"> 池坊華道会全国大会 (2020年5月) →新型コロナウイルスの影響の為辞退受付 第31回日本緑内障学会 (2020年10月) 第46回日本重症心身障害学会学術集会 (2020年10月) →新型コロナウイルスの影響の為辞退受付 第38回全国会長研修会「おおいた会議」 (2020年11月) 第18回日本褥瘡(じょくそう)学会 九州・沖縄地方学術集会 (2021年4月) 第33回宇宙技術および科学の国際シンポジウム (2021年7月) 第26回電磁誘導ワークショップ (2022年9月) <p><交付実績案件(2019年度)></p> <ul style="list-style-type: none"> ●MICE開催助成金 <ul style="list-style-type: none"> 第15回日本クリティカルケア看護学会学術集会(6月15日～16日) 日本社会福祉学会第67回秋季大会 (9月20日～21日) 第89回民事介入暴力対策大分大会 (11月15日～16日) 第30回全国介護老人保健施設記念大会 (11月20日～22日) ●元気創出イベント誘致推進基金助成金 <ul style="list-style-type: none"> 第13回西日本古希軟式野球大会 (5月13日～17日) ●インセンティブツアー誘致のための支援 <ul style="list-style-type: none"> タイのCQN CARGILL (11月13日) シンガポールの富士電気アジアパシフィック (11月16日) ●その他誘致活動 <ul style="list-style-type: none"> PCO(企画・運営会社)セールス2社 (5月21日、30日) | |
| <p>②教育旅行誘致の推進 (担当：誘致)</p> | <p>中学校は、広島、岡山を中心とした中国地方や大阪、京都、兵庫といった関西エリア、高等学校は、岐阜、静岡などの中部地域をターゲットとして、学校関係者の招請や教育旅行を取り扱うエージェ</p> | |

| | | |
|--------------------|----------------------------------|--|
| | | <p>ント担当者へのセールス等を実施した。また、教育旅行誘致協議会と連携して、スポーツやサークル等の合宿の誘致活動に取り組んだほか、学校関係者や施設関係者等と連携して、新たな学習素材のコンテンツの開発を促進した。</p> <p>●九州観光推進機構との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州7県合同キャラバン（4月18日～19日） 岡山・福山旅行会社5社 岡山地区中学校長会、福山市立中学校3校 ・九州7県合同修学旅行説明会・相談会参加 大阪会場（8月1日） 参加者 83名 岐阜会場（8月5日） 参加者 47名 東京会場（8月6日） 参加者 78名 <p>●福岡大学「第3回 合宿・研修・ゼミ旅行等マッチング相談会」参加（4月24日） 福岡大学の学生、職員を対象とした相談会に宇佐市・佐伯市と出展 相談件数37件</p> <p>●旅行会社現地研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本旅行16名参加（11月7日） ・東武トップツアーズ23名参加（2月12日） <p>●その他誘致活動 関西教育旅行社セールス2社（4月4日～5日）</p> |
| （6）空港利用促進事業 | | |
| | <p>① 航空事業者との連携促進 （担当：誘致）</p> | <p>大分空港就航の航空会社と連携し、各社の持つ特性を活かした効果的な情報発信や県内周遊型の旅行商品の造成・販売を促進した。また、主要な発地となる首都圏での誘客プロモーションを展開した。</p> <p><ANA></p> <ul style="list-style-type: none"> ・クーポン付き旅行商品の造成・販売（7月～2月） ・レンタカー付旅行商品の販売（10月～2月） <p><JAL></p> <p>機内誌「SKYWARD」大分県特集ページの掲載 日本語ページ 10月号 英文・中文ページ11月号</p> <p><ソラシドエア></p> <p>機内誌「ソラタネ」大分県特集ページの掲載 1月号 4ページ</p> <p><アイベックスエアラインズ></p> <p>アイベックスエアラインズCAによる大分県プロモーション動画を活用した情報発信（9月～11月）</p> <p><ジェットスター></p> <p>京成上野駅、京成線車両内への広告掲出</p> |

| | |
|--|---|
| | 、車内中吊り広告 2月17日～ 京成線ドア横ポスター、京成上野駅 3月1日～ |
|--|---|

IV 広域観光連携の推進

| | |
|--------------------------------|---|
| (1) 東九州軸・九州横断軸連携事業 | |
| <p>① 東九州軸連携誘客 (担当：誘致)</p> | <p>宮崎県やNEXCO西日本等と連携した誘客キャンペーンやメディアを活用したプロモーションを展開するとともに、旅行商品の造成を促すなど、東九州自動車道開通以後、順調に推移している九州各県や中国四国地方からの観光誘客を促進した。</p> <hr/> <p>●東九州広域観光推進協議会の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NEXCO西日本「お国じまんカードラリー」 (4月13日～1月13日) ・ぎゅぎゅっと九州まんきつドライブパス」2019 (7月12日～9月16日) <p>利用者登録件数 46,788件 大分県特典施設 9施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「秋の九州GO!GO! ドライブパス」 (9月20日～12月1日) <p>利用者登録件数 60,807件 大分県特典施設 9施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・祖母・傾・大崩ユネスコエコパークをテーマとした観光周遊促進事業 (9月10日～11月4日) <p>Instagram、フェイスブックを活用した投稿キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TV等を活用した中国地方におけるプロモーション事業 メディアキャラバン2社訪問、ラジオ3社出演 (12月18～19日) <p>中国新聞CUE、広島テレビタイアップ巻頭特集及び特集放送 *造成したツアーは新型コロナウイルスの影響で中止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画及びInstagram等を活用した情報発信事業 (11月13日～3月25日) <p>OBS大分放送制作 大分・宮崎両県の動画視聴キャンペーン</p> |
| <p>② 九州横断軸連携誘客 (担当：誘致)</p> | <p>個人旅行者をターゲットとして九州横断3県（大分・熊本・長崎）が連携して、テーマ設定（温泉、潜伏キリシタン関連遺産等）と連動した観光素材情報の発信やセールス展開、商談会の開催に取り組んだ。また、既存の周遊ルート商品の販売促進を図ることにより、かつて九州観光のゴールデンルートと称された九州横断軸観光の再興に取り組んだ。</p> <hr/> <p>●九州横断3県（大分・熊本・長崎）の情報発信 北海道新聞社主催「北海道旅行博」（11月2日～3日）に向けた広告物やプロモーション調整等</p> |

| | | |
|-------------------------|----------------|--|
| | | <p>●周遊ルートツアー商品造成支援 阪急交通社 3泊4日の長崎・熊本・大分周遊ツアー (ツアー時期 1月～3月) 3月中旬より新型コロナウイルスの影響で中止</p> <p>●旅行会社担当招請事業 (3月25日～27日)</p> |
| <p>(2) 広域観光推進組織連携事業</p> | | |
| | <p>(担当：誘致)</p> | <p>九州観光推進機構と連携した全国主要都市（東京、大阪、名古屋、福岡等）での商談会開催や誘客プロモーション（「TRY!九州」）に取り組んだ。</p> <hr/> <p>●九州観光推進機構との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2019年度下期観光素材説明会・商談会 <ul style="list-style-type: none"> 東京会場 (4月25日) 参加者223名 名古屋会場 (5月15日) 参加者 99名 広島会場 (5月23日) 参加者 53名 大阪会場 (5月24日) 参加者102名 福岡会場 (5月29日) 参加者164名 ・2020年度上期観光素材説明会・商談会 <ul style="list-style-type: none"> 東京会場 (9月4日) 参加者182名 名古屋会場 (9月12日) 参加者 70名 大阪会場 (9月13日) 参加者111名 福岡会場 (9月25日) 参加者146名 |

| | | |
|--|--|--|
| <p>V インバウンド誘致対策事業</p> | | |
| <p>訪日外国人観光客の増加が進んでいるものの、日韓両国の政治情勢の悪化により、昨年8月以降、本県を訪れる韓国人観光客が激減している。このため、韓国での情報収集やセールス活動を行うとともに、さらなる誘客が見込める東アジアや東南アジアをターゲットとして、大分県観光の強みである温泉や食、自然等の観光素材を活用したセールスやプロモーションを展開した。</p> <p>また、RWC2019大分開催に合わせて、試合参加国への重点的なプロモーションを実施するとともに、大会終了後のレポート化を見据えた受入環境の整備などにも取り組んだ。</p> <p>しかしながら、2月以降、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡がりにより、本県への外国人観光客数は大幅に減少した。</p> | | |
| <p>(1) アジアにおける国（地域）別対策</p> | | |
| | <p>① 韓国対策 (一部新規) (担当：誘致)</p> | <p>観光素材ニーズの多様化に対応するため、誘客アドバイザーと連携したセールス活動、現地情報の収集を行うとともに、新たな素材の提供、情報発信を行い、継続的な誘客に取り組んだ。</p> <p>また、現地セールスや旅行博等への参加ニーズに対応するため、県内民間事業者等による現地セールス活動等を支援した。</p> |

| | |
|--------------------------------|---|
| | <p>さらに、既存路線を利用したFIT向け情報発信（交通連携）やブロガーやインスタグラマーを活用したSNSによる情報発信に取り組んだ。</p> <hr/> <p>●商談会出展、セールス活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JNTOソウル商談会 (6月5日) 県内参加関係者 6団体 参加旅行社数 90社 ・ 九州観光説明会・商談会 (8月21日) 県内参加関係者 6団体 参加旅行社数 53社 104名 ・ 釜山セールス (10月14日～18日) ・ ソウルセールス (11月11日～15日) ・ ソウルセールス (12月10日～12日) ・ ソウルセールス、第34回日韓観光振興協議会 (12月17日～20日) <p>●情報発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Tway航空との大分県国際定期便「大分-仁川線」PR事業 (6月～7月) ・ 韓国OTAでの情報発信事業 (1月～3月) 紹介ページ1ページ、バナー広告4カ所へ掲載 |
| <p>② 台湾対策 (担当：誘致)</p> | <p>現地誘客アドバイザーや県内市町村と連携した県単独商談会や企業セミナーの開催、セールス展開や旅行博への出展等により、効果的なプロモーションを展開し、現地での知名度向上を図った。</p> <p>また、急速な個人旅行化を見据え、影響力のあるパワーブロガーの招請や航空事業者と連携した個人客の取り込みを促進した。</p> <hr/> <p>●現地誘客アドバイザー（日盟国際商務有限公司）との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅行会社へのセールス活動支援 (9社)、情報収集 ・ 商談会、プロモーション出展等の運営 <p>●現地企業セミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 台南企業における大分県観光セミナーの実施 (5月24日) 台南サイエンスパーク (コーニング社) にて実施 ブースイベント 来場者90名 セミナー 参加者75名 ・ モニター動画広告 5月～7月の2ヶ月間ライオントラベル全台湾店舗にて大分県公式動画を放映 ・ 大分県ウェブイベントページ作成 ウェブ上で大分県の観光コンテンツの投票イベントを実施し、投票者へ大分県特産品のプレゼントを行った。 ・ メルマガ情報発信 企業セミナー参加者へ大分県観光情報をメルマガにて発信 実績：コーニング社内旅行商品購入者 団体8名 FIT 20名 ライオントラベル同旅行商品 ツアー21本 |

| | |
|---------------------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ●台湾現地商談会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・大分県単独商談会（高雄・台北）（6月18日、19日） 県内参加関係者数 高雄25団体、台北27団体 現地旅行社参加数 高雄31社48名、台北56社79名 ・九州観光推進機構主催台湾商談会（台北）（9月20日） 県内参加関係者数 8団体 現地旅行社参加数 51社 ※各団体10社と商談実施 ●台湾現地セールスの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・5月23日 4社、・9月19日 5社、・2月21日 3社 ●北九州市・宮崎県・スターフライヤー連携事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ブロガー1名、雑誌社1名、WEBメディア1名を招請 （7月1日～2日） ブロガーは招請中、帰国後で10回以上の記事投稿（ブログ、Facebook）雑誌は6ページ掲載、WEB広告は大分県特集を1度掲載 ●ITF台北国際旅展における「九州ブース」出展事業（11/8～11） <ul style="list-style-type: none"> ・ブロガー招請（10月6日） 夫婦ブロガー2名を招請。同ブロガーは11月ITF旅行博にてMC及び観光プレゼンテーション実施 ●Google及びYahoo!台湾へのバナー広告事業（11/1～30） <ul style="list-style-type: none"> ・現地旅行社とタイアップした広告、ランディングページの掲載 |
| <p>③ 香港対策 （担当：誘致）</p> | <p>誘客アドバイザーと連携して、現地出版社やメディア等を通じた旬な情報の発信、ブロガーによるSNSでの情報拡散を図り、個人客の取り込みを促進した。</p> <p>また、現地の有力旅行社や県海外親善大使等との連携を強化するなど、市場動向にあわせた効果的なセールスを展開した。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・SPORTEXPO出展（8月16日） 長空出版と連携し香港最大のスポーツレジャー展覧会にて大分県観光情報発信を実施 ●海外誘致アドバイザー（三浦氏）との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社へのセールス活動、情報収集 ●ブロガー招請事業 <ul style="list-style-type: none"> ・現地生活情報ポータルサイトUlifestyle所属の香港人女性ブロガー2名を招請（11月17日～20日） ●EGLTOURS新年会in福岡参加（1月9日） ●雑誌掲載及びweb掲載事業 <ul style="list-style-type: none"> ・現地雑誌「weekend weekly」12月13日号週刊誌1ページ掲載 発行部数90,000部 ・U Travelオンライン記事掲載（12月23日） |

| | |
|--------------------------------------|---|
| <p>④ 中国対策 (担当：誘致)</p> | <p>誘客アドバイザーと連携して、中国旅行社へのニーズ調査、セールスツールの作成を行い、現地旅行社へのセールスを実施し旅行商品の造成、誘客を図った。</p> <p>また、中国大手OTAと連携してインフルエンサー招請、情報発信を行い、大分県の知名度向上、個人旅行者の誘客促進を図った。</p> <hr/> <p>●海外アドバイザー（NEXTOUR）との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅行社セールス補助 ・ 簡体字セールスツール作成 ・ 現地旅行社情報収集 <p>●中国大手OTA Ctripとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インフルエンサー招請（6月29日～7月5日） 学生向けKOL(Key Opinion Leader)、家族向けKOLを合計4名招請 ・ Ctrip関係者FAMトリップの実施（9月10日～11日） Ctrip関係者4名を招請し、大分県内観光施設・宿泊施設へのB FAMトリップを実施 ・ 中国FIT市場インバウンドセミナーの開催（9月26日） Ctrip担当者によるセミナーを開催 セミナー受講者 65団体74名 <p>●現地セールスの実施</p> <p>成都セールス 7社（9月3日～6日）</p> <p>●ランドオペレーターセールスの実施</p> <p>福岡ランドオペレーターセールス 6社（8月26日～27日）</p> <p>●上海における大分県単独商談会事業（10月30日）</p> <p>県内参加関係者数 25団体42名 現地旅行社参加数 16社 23名</p> <p>●中国大手OTA及びメディアを活用した複数県連携事業</p> <p>OTA 1社、webメディア2社、紙メディア1社を招請し、記事作成を実施（9月～1月の間で記事掲載）</p> <p>●2月 北京セールス出張 コロナのため中止</p> |
| <p>⑤ タイ対策 (一部新規) (担当：誘致)</p> | <p>JNTO(日本政府観光局)が主催する旅行博（FIT）への出展や現地商談会への参加、APU卒業生によるSNS情報発信など、効果的なプロモーションや情報発信を行い、現地での知名度向上を図った。</p> <hr/> <p>●海外誘致アドバイザー（Ms. Thitima、THAINCHU）との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅行社セールス 10社（7月） ・ 現地での大分県情報Facebook毎週発信 ・ 投稿61回、フォロワー数11,671名 <p>●タイMCOT TV</p> <p>「JAPAN DISCOVERY」大分取材（7月29日～31日）</p> <p>●タイ 若者向けYouTuber招請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SOFTPOMS（8月4日～5日） ・ チャンネル登録者数257万人 |

| | |
|-------------------------------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ●タイ YouTuber 招請 <ul style="list-style-type: none"> ・POINT OF VIEW (9月2日～6日) ・チャンネル登録者数78.5万人 ●大分県タイプロモーション (11月7日～10日) <ul style="list-style-type: none"> ・大分県のタベ (11月8日) ・FITフェア (11月8日～9日) |
| ⑥ ベトナム対策 (一部新規) (担当：誘致) | <p>日系旅行会社と連携した旅行博出展やWEBやSNSを活用した効果的なプロモーションを実施したほか、現地旅行会社への説明会を実施するなど、旅行商品造成を促進した。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●HISベトナムとの連携 <ul style="list-style-type: none"> 大分セミナー実施 (6月21日) 現地旅行会社22社32名参加 セミナー後8月チャーター82名販売 大分セミナー2回目実施 (1月15日) 現地旅行会社23社36名参加 ●旅行博覧会・商談会への出展・情報発信 <ul style="list-style-type: none"> FEEL JAPAN in Vietnam2018出展 (8月3日～4日) 2日間で3.3万人の来場 商品造成及び販売 |
| ⑦ シンガポール対策 (新規) (担当：誘致) | <p>東南アジアでも成熟市場であるシンガポール対策を新たに行うため、旅行博出展やFIT向けセミナーやイベントを開催した。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●旅行博覧会・商談会への出展・情報発信 <ul style="list-style-type: none"> チャンブラザーズトラベルフェア出展 2日間で2.5万人の来場 2018年1,900名以上の送客実績 ●シンガポール旅行会社セールス 7社 (12月5日～6日) ●FOLLOW ME JAPAN お客様説明会参加 (12月7日) <ul style="list-style-type: none"> 富裕層のお客様へのセミナー・即売会 ●2月 チャンブラザーズトラベルフェアコロナのため出張中止 |
| (2) ラグビーワールドカップに向けた欧米豪対策強化事業 | |
| ① WEB・SNS等を活用した魅力発信 (担当：誘致) | <p>RWC2019大分開催を見据えて、大分県観光の知名度向上が不可欠であることから、影響力が大きいロンリープラネット、海外富裕層向けメディアによる情報発信や海外ライターによる記事制作、SNSを活用した情報発信などに取り組んだ。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●英国大手旅行雑誌ナショナル・ジオグラフィック・トラベラーによる紙媒体およびウェブ媒体での情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・2019年8月1日発刊号にて4ページの掲載 |

- ・テーマ：温泉文化と自然
- ・ナショナル・ジオグラフィック・トラベラーのFacebookアカウントにおいても記事紹介
- 世界的大手旅行ガイドブックを出版しているロンリープラネット社によるウェブ媒体での情報発信
 - ・2019年9月3日から情報公開
 - ・テーマ：
 - ① 大分県での農山漁村ツーリズムの体験について
 - ② 自然の恵みである温泉と入浴のマナーについて
 - ・ロンリープラネットのFacebookにおいても記事紹介
- 英語版SNSアカウントのコンサルティング委託による情報発信
 - ・FacebookおよびInstagramによる県内の観光地や飲食店についての情報配信
 - ・週2回以上の投稿を実施
 - ・SNSメッセージによる問合せに対する迅速な返信及び案内
- RWCオフィシャルスポンサーであるキヤノン株式会社と連携したフォトグラファー招請の実施
 - ① 第1回招請 キヤノン・ニュージーランドとの連携
 - ・2019年5月27日～2019年6月1日（うち取材は2泊3日）
 - ・招請人数 2名
 - ・撮影エリア：大分市、別府市、宇佐市、豊後高田市、九重町
 - ② 第2回招請 キヤノン・オーストラリアとの連携
 - ・2019年7月26日～2019年7月31日（うち取材は2泊3日）
 - ・招請人数 1名
 - ・撮影エリア：日田市、中津市、宇佐市
 - ③ 第3回招請 キヤノン・ニュージーランドとの連携
 - ・2019年11月13日～2019年11月16日（うち取材は2泊3日）
 - ・招請人数 1名
 - ・撮影エリア：臼杵市、竹田市、豊後大野市、佐伯市
 - ④ 第4回招請 キヤノン・ニュージーランドとの連携
 - ・2020年2月25日～2020年3月29日（うち取材は2泊3日）
 - ・招請人数 1名
 - ・撮影エリア：国東市、臼杵市、津久見市、佐伯市
- 欧米豪市場（主に英語圏）向け海外メディア・旅行業者を対象とした登録制ウェブサイト（対応言語：英語）を制作し公開中。海外セールス時に利用登録の呼びかけを実施
 - ・目的：欧米豪市場向けに効率的に大分県の魅力を情報発信していくためのシステムとして整備
 - ・特徴：メールアドレス・企業情報などを登録した人に対して、欧米豪をターゲットとしたプロモーション動画や写真等を公開し、ダウンロード可能にしている。プレスリリースの掲載、ニュースレターの配信機能もあるため、必要に応じて登録者に対して情報発信が可能
 - ・今後の用途：英語圏での商談会等において、参加企業に登録を

| | |
|---|--|
| | <p>促すことで、登録時の入力情報とダウンロード履歴から国別やメディア別の人気コンテンツを分析し、今後のより効果的な情報提供を行うために活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開開始日：2019年8月1日 ・各種欧米豪系の商談会で紹介し、登録を促しており、日本以外に、オーストラリア、ウルグアイ、イギリス、アメリカなどを拠点とする旅行社、メディアが登録 ・登録件数 42件 （※2020年3月末現在） <p>●3月 ITBベルリン旅行博、シドニーメディア向けセミナー コロナのため中止</p> |
| <p>② 魅力的な商品造成と誘客対策</p> <p>(担当：誘致) (担当：観企)</p> | <p>欧米豪からの観光客をターゲットとした着地型旅行商品を造成し販売促進に取り組むとともに、他の自治体と連携してパワーブロガーやメディアの招請等による情報発信を行った。</p> <p>●テッパン！おおいた英語版WEBサイトにおいて、RWC専用ツアーや着地型旅行商品等の販売を行い、滞在中（旅ナカ）の販促及び催行管理体制等を整備し、利用促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RWC専用バスツアーを含む25商品、おんせん県おおいたご当地おもてなしクーポン、代売商品をラインナップし販売 <p>●東京都と連携した情報発信</p> <p>①オーストラリア人ブロガーの招請による情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・招請時期：2019年7月4日～2019年7月6日 ・取材地域：杵築市、別府市、由布市、日田市、宇佐市、国東市 ・招請人数：2名 <p>②オーストラリアの旅雑誌インターナショナル・トラベラーへの記事広告の掲載（2019年9月12日発刊号）</p> <p>●京都府と連携した情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪日外国人向け雑誌ENGAWAのライター、カメラマンの招請による紙媒体およびウェブ媒体での情報発信 ・招請時期：2019年9月4日～2019年9月7日 ・取材地域：国東市、豊後高田市、竹田市、由布市、別府市、臼杵市 |
| <p>(3) 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた誘客対策</p> | |
| <p>①欧州・大洋州プロモーション</p> | <p>RWC2019の経験を活かし、東京オリンピック・パラリンピックを見据えた誘客対策として、各市場向けの積極的なセールス、情報発信を行った。</p> <p>●ニュージーランドプロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JAPAN DAY出展 ・場所：オークランド市内 ・日程：2020年2月9日 <p>●オーストラリアプロモーション</p> |

| | |
|-------------------------|---|
| | <p>①現地旅行社向けセミナーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所：シドニー市内 ・日程：2020年2月26日 <p>②IMMへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所：シドニー市内 ・日程：2020年2月28日 <p>③現地メディア向けセミナーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所：シドニー市内 ・日程：2020年3月24日 <p>※ITBベルリン（3月4日～3月8日）は新型コロナウイルスの関係で中止</p> |
| <p>②高級小型船等の誘致</p> | <p>●アメリカでの船会社セールスの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所：ロサンゼルス ・日程：2月17日～21日 |
| <p>③サイクルツーリズムの推進</p> | <p>●海外旅行会社等と連携したサイクルツーリズム誘客促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存のルート調査を実施し今後のルート整備に向け海外の旅行会社と専門家の招請 ・招請時期：2019年12月26日～28日と2020年2月17日～23日 ・コンテンツ造成検討会：2020年1月20日 ・ワークショップ：2020年2月22日 |
| <p>(4) 訪日教育旅行誘致推進事業</p> | |
| <p>(担当：誘致)</p> | <p>県教育庁や学校関係者、教育旅行誘致協議会等との連携を強化し、学校交流の円滑な受入調整や地元の受入態勢の強化を図った。 また、県内市町村等が実施する訪日教育旅行関係プロモーションや招請事業等に対する支援を行った。 しかしながら、日韓関係の悪化や新型コロナウイルス感染症の発生により、受入数は大幅に減少した。</p> <hr/> <p>●県内自治体と連携した誘致活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジットジャパン台湾訪日教育旅行現地（台北、台中、高雄）説明会への参加（6月11日～13日）佐伯市、豊後高田市との参加 ・台湾国際教育連盟主催 台湾現地説明会（桃園会場：出席者30名、台北会場：出席者34名、台中会場：50名、高雄会場：130名）（10月14～17日）日本からの招待自治体は岩手県、宮城県、大分県の3県。 10月16日高雄セールス：三益旅行社 10月17日台中セールス：カリン旅行社 <p>●学校関係者及び自治体との受入調整 (学校交流受入実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台湾台中市立東山高級中学と私立明豊高等学校（4月22日） |

| | | |
|--|--|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・台湾国立佳冬高級農業職業学校と大分県立久住高原農業高校 (4月24日) ・台湾彰化縣溪湖高級中学と私立竹田南高校 (5月14日) ・台湾台北市立永春高級中学と大分県立大分南高等学校 (6月11日) ・台湾彰化縣大竹國民小學と別府市春木川小学校 (7月4日) ・中国重慶市育才中学校と国東市国東中学校 (7月11日) ・中国重慶育成・貴陽中天中学と佐伯市立彦陽中学校 (7月12日) ・韓国水原三一工業高校と大分県立日出総合高等学校 (7月16日) ・オーストラリア シドニーグラマースクールと大分県立鶴崎高等学校 (10月14日) ・オーストラリア ニューイントンカレッジと大分県立佐伯鶴城高等学校 (10月14日) ・台湾国立台北科学技術大学附属桃園農工高級中学と私立別府溝部学園高等学校 (11月28日) ・台湾高雄市立中正高級中学と大分県立大分豊府高等学校 (12月2日) ・台湾台北市立士林高級職業学校と立命館アジア太平洋大学 (12月19日) ・台湾復旦學校財団法人桃園縣私立復旦高級中学と立命館アジア太平洋大学 (1月20日) <p>〈農泊受入実績〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台湾台中市立東山高級中学 (安心院農泊・4月22日) ・台北市立景美女子高級中学 (安心院農泊・4月25日) ・台湾台南私立亞州高級餐旅職業學校 (竹田市農泊・5月16、17日) ・台湾新竹市高級中学 (臼杵市農泊・5月20日) ・台湾桃園市立中壠高級商業職業学校 (由布市農泊・5月26、27日) ・中国重慶市育才中学校 (国東市農泊・7月11日) ・中国重慶育成・貴陽中天中学 (佐伯市農泊・7月12日) |
|--|--|--|

| | | |
|------------------------|--|--|
| (5) 広域連携・情報発信事業 | | |
| <p>(担当：誘致)</p> | <p>外国人観光客の旅程は複数県を跨ぐものが一般的であり、複数県による連携事業が効果的であることから、国の広域連携事業（VJ事業）を活用した各広域観光ルートの形成、九州各県と連携した招請事業、海外メディア招請を通じた情報発信等に取り組んだ。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●熊本県とともにイギリス、フランス、ドイツ、オーストラリアの旅行社、メディア、インフルエンサーを招請。 <ul style="list-style-type: none"> ・招請時期：2019年11月18日～11月23日 ●VJ事業 福岡県・佐賀県・佐世保市と連携した上海商談会及び現地旅行社セールスの実施（11月18日～22日） <ul style="list-style-type: none"> ・日本側参加団体数 18団体（大分県参加団体数 5団体） ・現地旅行社数 24社 |

| | | |
|------------------------------|--|--------------|
| | | ・旅行社セールス 10社 |
| (6) 温泉地サミットの成果を活かした取組 | | |
| (担当：誘致) (担当：観企) | サミットで得られたソフトエビデンス等を活かし、県庁（福祉保健部）との連携のもと温泉健康プログラムの造成などに取り組んだ。 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ●健康プログラム造成のための講師招聘（8月29日） ●雑誌「ソワニエ+」3月10日発売 竹田健康ながゆ旅 特集取材 | |

| | | |
|------------------------------|--|--|
| VI ツーリズム推進態勢強化事業 | | |
| (1) 総会の開催 | | |
| (担当：経営) | <ul style="list-style-type: none"> ●総会開催（6月27日） <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数234名（うち委任状116名） ・任期満了に伴う理事・監事選任 ・ツーリズム功労者表彰 3団体 | |
| (2) 理事会の開催 | | |
| (担当：経営) | <ul style="list-style-type: none"> ●理事会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・第1回理事会（6月4日） ・臨時理事会（6月27日） ・第2回理事会（11月18日） ・第3回理事会（3月12日に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面開催とした。） | |
| (3) 運営会議及び事業企画委員会等の開催 | | |
| (担当：経営) (担当：観企) | <ul style="list-style-type: none"> ●事業企画委員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・RWC調査結果の概要、今年度事業の実施状況等を踏まえた今後の事業のあり方を協議（2月4日） | |
| (4) 財政基盤の強化（収益事業） | | |
| (担当：経営) (担当：観企) | <ul style="list-style-type: none"> ●おんせん県グッズ販売、広告収入 <ul style="list-style-type: none"> ・グッズ等販売収入 6,876千円 ・広告収入 2,253千円 ●着地型旅行商品の販売 <ul style="list-style-type: none"> ・販売売上 1,058千円 | |
| (5) 会員との連携強化 | | |
| (担当：経営) | <ul style="list-style-type: none"> ●「ツーリズムおおいたNEWS」の発行 | |

| | | |
|-------------------------|--|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・商談会等開催の事前周知により参加を促進 ・セミナーや講演会情報の会員への情報発信の充実 ・発行状況 65号(6/27)、66号(9/30)、67号(12/27)、68号(3/31) ●会員数の状況 <ul style="list-style-type: none"> ・正会員 251 承認待ち 0 ・準会員 36 承認待ち 0 ●会員専用サイトの開設(6月27日) 市町村別観光カルテ、商談会実施報告、新型コロナウイルス関係情報等を34記事投稿 |
| (6) 組織の機能強化と連携推進 | | |
| | <p>(担当：経営) (担当：観企) (担当：誘致)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●気仙沼観光推進機構との連携 同機能報告会及び視察対応プログラムに参加し、取組内容等を調査 (5月25日、26日) ●ラグビーワールドカップ2019県推進委員会との連携 観光・おもてなし本部会議に参画し、来訪者向けの旅行商品造成・販売や県産食材の消費拡大に向けた取組を展開 ●日本ジオパーク全国大会2019おおいた大会での連携 実行委員会に参画するとともに大会当日(11/2)観光・物販ブースを出展 ●九州運輸局と連携した旅行商品開発 九州運輸局からの企画募集に対し、当法人が提案した①世界に誇る「大分・アートカルチャー」で周遊型&滞在型コンテンツ造成事業、②富裕層をターゲットとした高付加価値コンテンツ造成事業が採択され、モデルコース造成及びモニターツアーを実施 ※訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業 |